

安平・厚真行政事務組合のページ

◆令和7年度 ごみ総排出量

令和7年4月から令和8年3月のごみ総排出量（家庭系、事業系の総量）は、令和6年度に比べて49トン増加しており、家庭系の燃やせるごみが40トンほど増加していることが主な要因です。

分別を徹底することで、リサイクルの推進だけでなく、可燃物の量が減り、温室効果ガスである二酸化炭素（焼却時に発生）の排出を抑制することができますので、引き続きご協力をお願いします。

【月別ごみ総排出量】

単位：トン

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R7	166	170	186	186	173	199	177	158	186	134	129	159	2,023
R6	187	169	175	183	179	176	181	161	159	134	129	141	1,974
増減	-21	1	11	3	-6	23	-4	-3	27	0	0	18	49

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、安平・厚真行政事務組合会計の歳入歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況（令和8年3月31日現在）

※各項目の合計と総額の相違は、1万円未満の端数処理によるものです。

歳入	予算現額	収入済額	収入率(%)	備考
分担金および負担金	2億4,309万円	2億4,309万円	100.0%	内訳) 安平町：1億5,209万円 厚真町：9,100万円
使用料および手数料	2,513万円	2,319万円	92.3%	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、ごみ袋売払手数料など
財産収入	352万円	276万円	78.4%	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払いなど
繰入金	1,109万円	1,109万円	100.0%	基金の取崩
繰越金	50万円	51万円	102.0%	令和6年度繰越金
諸収入	88万円	213万円	242.0%	PETボトル有償入札拠出金配当など
組合債	310万円	0万円	0.0%	脱炭素化推進事業債（塵芥処理場LED取替事業）借入
歳入合計	2億8,731万円	2億8,277万円	98.4%	

歳出	予算現額	支出済額	執行率(%)	備考
議会費	21万円	15万円	71.4%	組合議会経費
総務費	2,288万円	1,878万円	82.1%	事務局職員人件費、事務費など、組合監査委員経費
衛生費	2億6,032万円	2億3,891万円	91.8%	ごみ処理委託など
公債費	290万円	289万円	99.7%	施設整備のため国などからの借入金の償還
予備費	100万円	0万円	0.0%	
歳出合計	2億8,731万円	2億6,073万円	90.7%	

地方債の状況

一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区 分	令和8年3月31日現在残高
・施設等整備事業（R2） ・塵芥処理場LED取替事業（R7）	888万円

組合財産状況

※物品は、購入金額100万円以上を記載しています。

建 物	2,169.16㎡	塵芥（じんかい）処理場	物 品	車両4台	公用車
		洗車場汚水処理設備			ホイールローダー
		ストックヤード（キャノピー）			油圧ショベル
		有機物供給センター			フォークリフト
		保管庫	基 金	1,813万円	廃棄物処理施設整備基金